

2011年12月12日

関係各位

株式会社プライムポリマー

価格改定方法の見直しについて

弊社(本社:東京都港区、社長:大多和 保彦)はポリエチレン・ポリプロピレンについて、下記の通りナフサフォーミュラによる価格改定方法を見直すことと致しますので、お知らせ致します。

記

1. 対象製品 弊社ポリエチレン(HDPE、LLDPE)
 弊社ポリプロピレン(PP)
2. 価格改定方法 現行方法 : ナフサフォーミュラ
 実績ナフサに基づいたフォーミュラ(期ズレ4ヶ月)
 →改定方法 : ナフサフォーミュラ 四半期改定
 見込ナフサに基づいたフォーミュラ(期ズレ0ヶ月)
 ※見積もったナフサとの乖離分は対象Q内に精算
3. 実施時期 2012年4月1日納入分より
4. 理 由

弊社はこれまで、国内の多くのお客様と、輸入するナフサの国産価格が確定した後、それを基準としたフォーミュラを用い、樹脂の価格を改定して参りました。この改定方法はナフサ価格の変化に樹脂価格の対応が遅れる、いわゆる「期ズレ」が発生します。

また、昨今の国際政治・経済の不安定化に伴い、ナフサ価格及びポリオレフィン市況が激しく変動するようになっております。よって、「期ズレ」金額も増大し、お客様並びに弊社双方の経営基盤の安定性が損なわれる懸念が拡大してきております。

つきましては、双方の経営基盤の安定性を図るため、上記「期ズレ」を解消すべく、ナフサフォーミュラの方法を改定すべきであると判断致しました。

以 上

問合せ先

(株)プライムポリマー 企画管理部 経営企画グループ TEL:03-6253-4520